

【タイトル】ジョブ・クラフティング ワークショップ～自分ならではの経験・人脈を主体的に活かして～

【成果目標】ジョブ・クラフティングが日常の業務場面で使えるように、講座中「実践」して頂く

時間	セッション（目的）	内容	方式
9:00	自己紹介	「所属・名前・今日の期待」を述べて頂く	グループ単位(10分)
9:10	アイスブレイク	講師自己紹介	全体(5分)
9:15	①ジョブ・クラフティングとは	講師から「ジョブ・クラフティング」を説明	全体(10分)
9:25	自分のリソースの言語化		全体説明(5分) + 個人ワーク(5分) + グループワーク①(10分)
9:45	会社や社会からの期待は？	②ジョブ・クラフティングのマインドセット	全体説明(5分) + 個人ワーク(5分) + グループワーク②(10分)
10:05	やりたいことは何ですか？		全体説明(5分) + 個人ワーク(5分) + グループワーク③(10分)
10:25	休憩(10分)		
10:35	主体的な創意工夫・ひと匙		全体説明(5分) + 個人ワーク(5分) + グループワーク④(10分)
10:55	仕事の意味、目的は？	③ジョブ・クラフティングの実践	全体説明(5分) + 個人ワーク(5分) + グループワーク⑤(10分)
11:20	人間関係の見直し		全体説明(5分) + 個人ワーク(5分) + グループワーク⑥(10分)
11:40	チェックアウト	越境体験の価値、本日の気づきの整理 本日のご感想	全体(20分) 一人一人からご感想

働きがいを自ら高める
「ジョブ・クラフティング」
という技法

東京都立大学教授
高尾義明
Yoshiaki Takao



ジョブ・クラフティングとは

与えられた仕事
与えられた職場

受け身

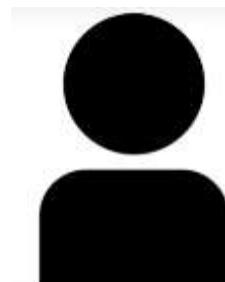
ひと匙の工夫

自分なりの手触り感のある
仕事・職場へ

主体的

誰が、何の為に、どのように？

<誰が>



私たち
一人一人が

<何の為に>

自分の仕事、
自分の職場を

自分にとって、
組織にとって、

より良いものに
変えていく

<どのように>



主体的に、仕事や職場の人間関係
に変化を加えていく

ジョブ・クラフティングの心構え



硬直マインドセット

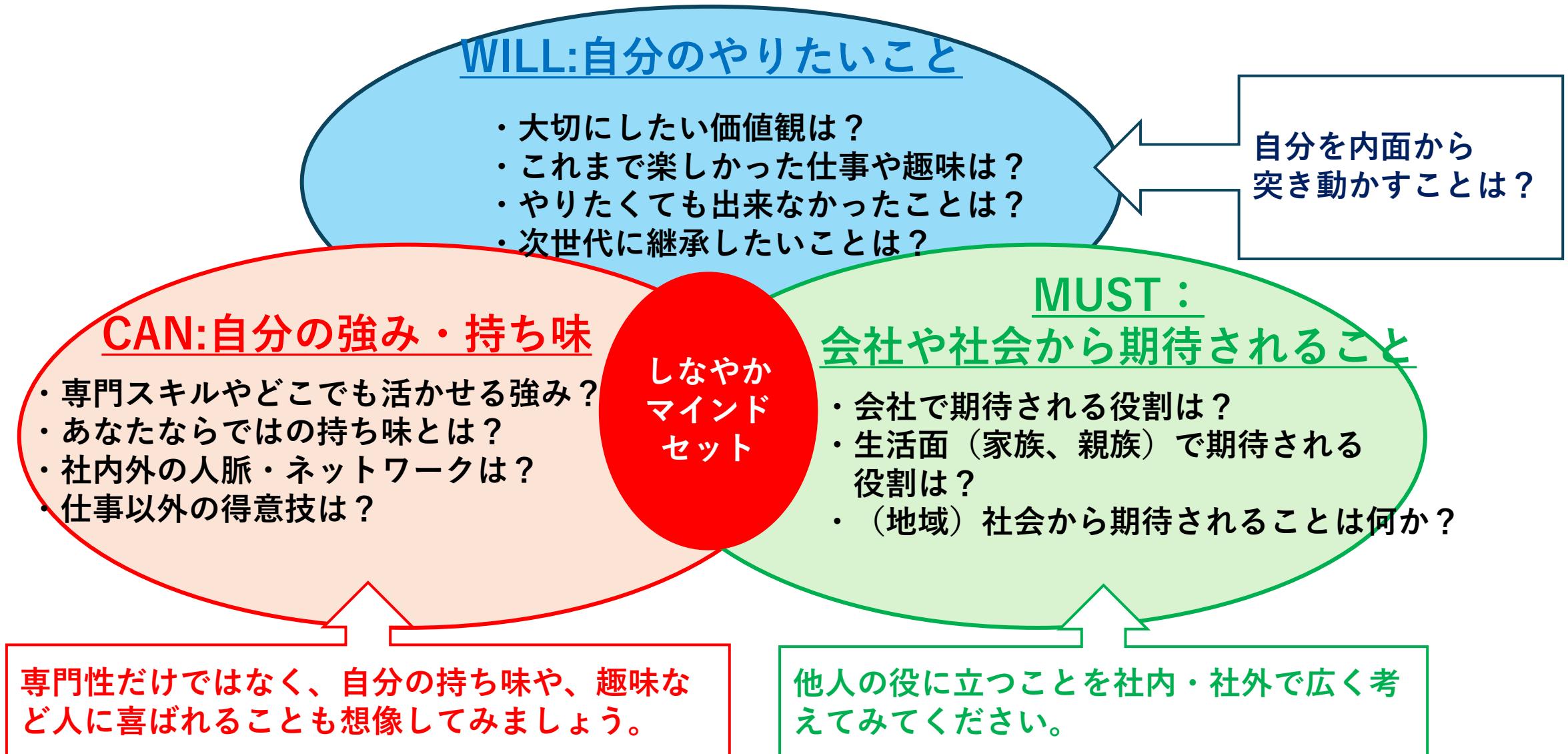
- ・人の能力は固定的
- ・仕事は変えられない
- ・年齢と共に、役割は縮小する
- ・会社が仕事を評価する



しなやか（成長）マインドセット

- ・努力と工夫で人は成長する
- ・仕事は自分で変えられる
- ・年を重ねてこそその工夫がある
- ・自分自身で仕事を評価する

「ジョブ・クラフティング」のマインドセットの築き方



③ ジョブ・クラフティングの実践

①業務クラフティング

～仕事へ主体的な創意工夫・ひと匙を加える

②認知的クラフティング

～仕事の意味、目的は何ですか？

③関係性クラフティング

～人間関係の見直し、柔軟なアジャスト

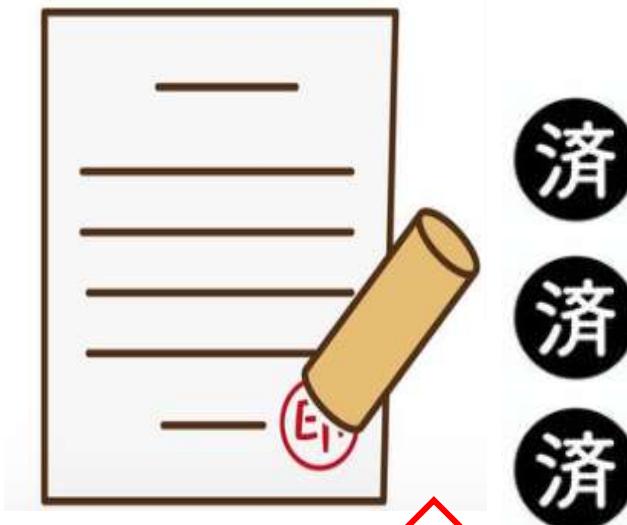
①業務クラフティングとは、

⇒具体的な業務内容や方法を、変更したり、工夫を加えてみようとする

長年の事務経験を活かして、イレギュラー事象への対応方法を追記する



長年の営業経験を活かして、効果的な提案書作成を指導する



確認印の数を2個にできないか？

ティーチングからコーチングへ接し方を変える



②認知的クラフティングとは、

⇒個々の業務や、仕事全体の意味あい、目的の捉え方を変えてみようとする



何が違いますか？



何が違いますか？



③関係性クラフティングとは、

⇒業務遂行に関連する他者（上司・部下、お客様等）との関係性を増やしたり、関わり方を変えてみること

リーダーシップのあり方



職場内コミュニケーションのあり方



顔が見える関係へ

